

平成24年度

第9回江戸ソバリエ認定講座

江戸ソバリエ認定講座は平成15年から毎年(年1回)開講しています江戸蕎麦通の養成講座です。講座は、ウンチク(=耳学、2日間)、手打ち体験(=手学、1回)、食べ歩き(=舌学…自習)から成っております。

卒業された方には「江戸ソバリエ」として認定させていただきますが、これまでの認定者は約1300名にもものぼります。受講後、「江戸ソバリエ」になられた皆さんは、仲間とともに楽しい毎日をおくられています。

食べ物にご関心のある方、和食にご興味のある方、麺がお好きな方、蕎麦打ちをやってみようという方、食文化を勉強してみようという方、大歓迎です！

江戸ソバリエ認定講座を受講してみませんか！

「蕎麦の花 手打ち 蘊蓄 食べ歩き
 粋な仲間と 楽しくやろう。」 《江戸ソバリエ宣言》



江戸ソバリエ ルシック 川俣 静・画

江戸ソバリエ認定講座～基礎コース

江戸蕎麦学	科目	講師 (敬称略)	日時
耳学	(受付)		7月22日(日) 10:05~10:20
	(オリエンテーション)	江戸ソバリエ協会	10:20~10:40
	江戸の蕎麦	錦町更科 店主 堀井 市朗	10:40~11:40
	(昼休)		
	蕎麦粉	北東製粉(株) 社長 重田 耕治	12:20~13:40
	味 酩	(株)角谷文治郎商店 社長 角谷 利夫	13:50~15:10
	蕎麦猪口	陶磁器研究家・戸栗美術 館学芸顧問 中島 由美	15:20~16:40
	蕎麦打ちの基本	たかさご 店主 宮澤 佳穂	8月12日(日) 10:20~11:40
	蕎麦汁	元ヒゲタ醤油 加藤 哲哉	11:50~13:10
	(昼休)		
	蕎麦の歴史	江戸ソバリエ協会 ほしひかる	13:50~15:10
	選択 ※	日本酒 甘味	菊正宗酒造(株) 記念館長 村田 祥 蕎麦打ち名人 和菓子研究家 寺西 恭子 高 由貴子
手学	蕎麦打ち体験	江戸流手打蕎麦鶴の会 または桜流蕎麦打ち研究会	7月29日(日)または8月4日(土)
舌学	食べ歩き	舌学ノート提出(10軒以上)	提出期日: 9月25日(火)
脳学	レポート	脳学レポート提出(2,000字程度)	提出期日: 9月25日(火)

※ 日本酒と甘味は選択制です。どちらかをお選びください。定員: 日本酒40名、甘味20名(先着順)



モデル ミス江戸ソバリエ
錦町更科・堀井奈穂子さん

会場	7月22日(日) 8月12日(日)	千代田区立日比谷図書文化館 (日比谷公園内)
	7月29日(日) 8月4日(土)	千代田区立スポーツセンター 7階料理教室 (JR神田駅、地下鉄大手町駅)
申し込み期間	平成24年5月15日～7月13日(消印)	
申し込み方法	<p>①名前、②同ローマ字表記、③性別、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号、⑦メールアドレス、⑧生年月日、⑨選択科目(日本酒か甘味の選択)、⑩紹介してくれた江戸ソバリエ、または江戸ソバリエの会名をお書きのうえ、下記のいずれかの方法でお申し込みください。(紹介者がなくても、勿論申し込みます)</p> <p>(1) お葉書 送り先：〒112-0012 文京区大塚6-2-5-106 江戸ソバリエ協会)</p> <p>(2) 江戸ソバリエ協会・ホームページ http://www.edosobalier-kyokai.jp/ 問い合わせコーナー</p>	
受講料の払い込み方法	<p>お申し込みと同時に、下記郵便口座に受講料25,000円(消費税を含む)をお振り込みください。振り込み手数料は各自ご負担ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 郵便口座番号 00120-1-362063 郵便口座名称 江戸ソバリエ協会 ゆうちょ銀行 振込口座番号 支店名：〇一九(ぜろいちきゅー) 口座種別：当座 口座番号：0362063 定員は、振り込み順で決定し、定員になり次第締め切りとさせていただきます。 締め切りはホームページでお知らせします。 振り込み確認後に「受講票」をお送りいたします。 受講生ご本人の都合によるキャンセルの場合、一旦納められた受講料は返却できませんので、予めご承知おきください。 	
受講料	25,000円(蕎麦打ち材料費、認定料を含む)	
定員	60名	

- ※ 会場につきましては、受講票と一緒に地図を送ります。
- ※ あなたの個人情報は(1)「江戸ソバリエ認定証」作成上、(2)江戸ソバリエ認定講座運営管理上必要な事項であり、それ以外の目的には使用いたしません。
- ※ 問い合わせ先 江戸ソバリエ協会・ホームページの問い合わせコーナーよりお願いします。
電話：090-9140-5610

特定非営利活動法人 江戸ソバリエ協会

東京都文京区大塚6-2-5-106

<http://www.edosobalier-kyokai.jp/>